

10月5日（土）

13：30～16：45

ひと・まち交流館京都（第四会議室）

資料代 500円。原発避難者・学生 300円，高校生以下無料

老朽原発うごかすな！
キャンペーン
協賛学習会

大島堅一さん

（龍谷大学教授，原子力市民委員会座長）

電力システム改革と 原発延命政策

～競争力を失う原子力発電，本当のコスト～

～容量市場，非化石価値取引市場，
ベースロード電源市場のねらい～



- ◆ 今，電力自由化などの電力システム改革に名をかりて，老朽原発をはじめとする原発延命政策が進められています。電力に関するもっともらしい新市場の創設の中に，原発の延命を図る意図が見え隠れしています。
- ◆ 私たちの日常生活をまるごと破壊する可能性があり，経済合理性からも破綻しているすべての原発の廃炉を求めましょう。
- ◆ 講演と別に「競争で新電力が後退している現状」の事例を報告します。

主催：原発の電気はいらない署名@関西

〒600-8061

京都市下京区富小路通仏光寺下ル筋屋町 141

（使い捨て時代を考える会気付）

〔連絡先〕吉田めいせい 090-5660-2416

meisei@pp.iij4u.or.jp

協賛：原発うごかすな！実行委員会@関西・福井

使い捨て時代を考える会

大飯原発差止訴訟原告団

原子力市民委員会

▶ひと・まち交流館京都は河原町六条



原発うごかすな!実行委員会@関西・福井

◆ 老朽原発うごかすな!キャンペーン&リレーデモを企画。以下の団体で構成。

- (1) オール福井反原発連絡会…原子力発電に反対する福井県民会議, サヨナラ原発福井ネットワーク, 福井から原発を止める裁判の会, 原発住民運動福井・嶺南センター, 原発問題住民運動福井県連絡会
- (2) ふるさとを守る高浜・おおいの会
- (3) 若狭の原発を考える会

老朽原発うごかすな!キャンペーン

◆ 10月1日～11月22日を「老朽原発うごかすな!キャンペーン」期間とし, 創意工夫を凝らした多種多様な行動を展開する。

◆ この期間中には

- ①各地で大中小の集会, 学習会, 懇談会, デモなど, 多様な催しを工夫して繰り返す
- ②若狭全域での大規模なチラシ配布と宣伝行動(拡大アメーバデモ)を行う
- ③京都府下, 滋賀県下, 福井県下, 兵庫県下で街宣車を出して, 老朽原発反対を訴える
- ④若狭, 関西で比較的大きな集会を開催する
- ⑤名古屋地裁の老朽原発裁判をはじめ, 各地での原発裁判と連携するなどが検討されています。

老朽原発うごかすな!リレーデモ

◆ 11月23日に高浜原発を出発し, 12月8日に関電本店に至る200km, 16日間のリレーデモを行う。

リレーデモコース(案)

